



もとみや

# 議会だより

第78号

令和6年1月31日発行

12月定例会

## 市二十歳を祝う会「～彩～返り咲く



本宮市議会 HP



ぜひご覧ください！

### 目次

- ・特集「20歳×議会」  
二十歳を祝う会実行委員にインタビュー……………P2
- ・議案 TOPIC……………P3
- ・一般会計補正予算……………P5
- ・常任委員会  
審査、行政視察……………P6
- ・議案の討論、賛否、議決結果……………P9
- ・一般質問……………P12

祝

# 令和6年本宮市二十歳を祝う会

特集 20歳×議会

## 記念式典実行委員の3人にインタビュー！



本宮一中出身  
菊地 里咲 さん

### Q 二十歳を迎えて、改めてご自身の夢や目標を教えてください。

私は、将来、マスメディアや情報通信関連の職業に就きたいと考えています。世間に広く情報を発信するこの仕事は、社会的に影響力も大きく、責任も重大だと思えます。二十歳を迎えた今、成人として自覚を持ち、社会に貢献できるように頑張りたいと思います。

### Q 本宮市の未来に対する期待やお考えをお聞かせください。

本宮は自然が豊かで、交通の便も良く、住み良いまちだと私は思います。それを十分に魅力的に对外にアピールできれば、より老若男女が希望を持って生活していける本宮になっていくのではないかと思います。

### Q 二十歳を迎えて、改めてご自身の夢や目標を教えてください。

国内外で活躍できる人間になることです。

### Q どのような方法なら市政や議会に興味を持つと思いますか？

若い世代に市政や議会について興味を持ってもらうためには、若い人が気軽にアクセスできるようウェブサイトやSNSを活用し、発信していくことが重要だと思います。また、小中学生のうちから市政や議会に関わる機会があると、より身近に感じてもらえるのではないかと思います。



本宮二中出身  
橋本 悠也 さん

### Q 二十歳を迎えて、改めてご自身の夢や目標を教えてください。

大工としての知識や技術をしっかりつけ、お客様が安心して暮らせる家づくりをすることです。

### Q 本宮市議会に対する期待やお考えをお聞かせください。

これからの若い人たちが「本宮市に住みたい。働きたい」と思えるようなまちづくりをしていただき、随時、情報を発信していただきたいなと思います。



白沢中出身  
佐藤 圭悟 さん



20歳を迎えられた皆さんの素晴らしい活躍をお祈りいたします。  
ご協力ありがとうございました。

# 本宮市子ども・若者ケアラー支援の推進に関する条例制定について

議案第90号

12月定例会  
議案 12/5  
12/14  
TOPIC

この条例はすべての子ども・若者が孤立することなく、家庭での負担軽減や解消を図り、自分の意欲や能力を発揮できる環境づくりについて、社会全体で支援していくことを目指したものです。

条例では市や関係する皆さんの役割について規定され、その役割を果たすことにより、子ども・若者ケアラーの支援を推進していきます。

本宮市では、子どもや若者ケアラーへの支援の必要性の認知度を高め、40歳未満の若者までのケアラーが自分の可能性を広げられるよう、継続的に支援する環境づくりを進めていきます。

## ヤングケアラー

- ・ 18歳未満の者
- ・ 適切な教育の機会が確保され、心身の健やかな成長及び自立が図られるよう支援

## 若者ケアラー

- ・ 18歳から40歳未満の者
- ・ 自らの希望に応じて、持てる意欲と能力を社会の中で発揮する機会が確保され、生活の基盤の安定が図られるよう支援

## 市の責務

- ・ 子ども・若者ケアラー支援に関する施策の総合的な実施
- ・ 保護者及びその家族、学校、市民等、事業者並びに関係機関と相互連携

## 支援のイメージ

理解

気付く  
(早期発見)

つなぐ  
(連携)

支援

## 市民等の役割

- ・ 子ども・若者ケアラーに対する支援の必要性の理解
- ・ 支援に関する施策への協力等

ケアラーについて知りたい方は、(一社)日本ケアラー連盟のHP等をご覧ください。



※そのほかに、保護者及びその家族・学校・事業者・関係機関の役割についても規定されています。

## Question

### ケアラーとは？

こころやからだに不調のある人の「介護」「看病」「療育」「世話」「気づかい」など、ケアが必要な家族や近親者、友人、知人などを無償でケアする人のことです。

※(一社)日本ケアラー連盟の定義

若年層ケアラーの問題は、責任や負担の重さにより、心身の健康、友人関係、学業や仕事の選択などに影響が出てしまう場合があることです。

### ヤングケアラーの一例です



←障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



→家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。



※和田字暮々内地内



令和 5 年 9 月定例会で可決され、市が取得した古民家を活用するための条例が制定されました。この条例は、古民家を「本宮市ふるさと暮らし体験住宅」としてお試し体験住宅・交流施設に活用し、地域の魅力発信を通じて関係人口や交流人口を広げ、本市への移住・定住につなげることが目的です。

本宮市歴史文化収蔵館条例制定について

しらさわカルチャーセンターが、市の歴史文化資料の保管や公開のための施設として改修されました。今後、各資料の搬入や、資料のデータベースなどを準備し、令和 6 年 3 月下旬にオープンを予定しています。



その他の議案に対する質疑

市道路線の廃止・認定について

**Q** 市道の延長が伸びることにより市の財政負担が増えると思うが、どのような経緯で出た話か。

**A** 国道 4 号を拡幅した際に関連工事として施工した部分を国がそのまま管理していたが、国が国道本線の管理のみ行うという方針のため、国道 4 号と市道の管理区分の見直しを行う。

一般会計補正予算（第 99 号）

**Q** 歴史民俗資料館の耐震診断の費用が含まれているが、これからも資料館を使うという考えか。

**A** 耐震診断により、耐震工事ができるのか、どの程度の金額かを調べるための予算。本市で最古の鉄筋コンクリート造の建物であり、歴史的価値のある建造物を今後どのように使っていくのかを考える資料としても必要だと考えている。

本宮市税条例の一部を改正する条例制定について

令和 6 年度から軽自動車税（種別割）の納期を変更する条例が制定されました。

	変更前	変更後
賦課期日	4 月 1 日	4 月 1 日
納期限	4 月 30 日	5 月 31 日

令和 6 年度から、軽自動車税（種別割）の通知が 5 月第 2 週までに発送されるようになり、納期限までの期間が十分に確保されるため、納付の利便性が向上します。

市民の皆さんが新しく手続きを行う必要はありません。

令和5年8月に発生した、ハワイ・マウイ島山火事災害の被災者に対する復興支援として義援金を計上したものです。財源は財政調整基金から繰入しています。

令和元年東日本台風で本宮市が被災した旧第一保育所をみずいろ保育所として移転・再建した際に、在ハワイ日系人団体の「キズナ・ハワイ」様から約300万円のご支援をいただいております。

Question

専決処分とは？

専決処分とは、議会が議決すべき事件について、市長が議会に代わり代行することをいいます。専決処分は地方自治法で認められたもので、できる条件が定められています。

例) 特に緊急を要するために議会を招集する時間的余裕がないことが明らかなき

一般会計総額 177 億 9,340 万円

今回の一般会計補正予算では、物価高騰対策やふるさと納税寄付額の増加、各施設の改修・整備・解体に要する経費などにより、本市としては過去最大級の補正額となりました。

第4弾

物価高騰対策

プレミアム商品券発行事業 6,486 万円

住民税非課税世帯支援 1 億 4,700 万円

ほぼ全額が国からの交付金で賄われます

施設の改修等

白沢ふれあい文化ホール改修工事

芸術・工芸等の展示に特化した施設に改修します。

荒井地区公民館耐震補強改修工事

仁井田地区公民館耐震補強改修実施設計業務委託

長屋分館長寿命化改修工事

長寿命化とあわせ、遊具を移設し、駐車場の増設を行います。

その他の補正予算 主な内容	補正額
ふるさとともみや応援基金積立金	2 億 2,541 万円
贈呈品 (ふるさと納税返礼品)	1 億 4,893 万円
管理運営委託料等 (ふるさと納税)	7,564 万円
旧第二こども館解体設計業務委託料	288 万円
本宮市宅地造成奨励金	1,260 万円
ゲストハウス企画運営業務委託料	359 万円
備品購入費 (ゲストハウス)	731 万円
エネルギー・食料品等価格高騰重点支援給付金	1 億 4,700 万円
物価高騰対応重点支援事業補助金	6,486 万円
障がい介護給付費	8,183 万円
障がい児給付費	5,746 万円
子ども子育て給付金	210 万円
仁井田地区公民館耐震補強改修実施設計業務委託料 等	2,580 万円
荒井地区公民館耐震補強改修工事	2 億 5,200 万円
長屋分館長寿命化改修工事 等	2 億 400 万円
歴史民俗資料館耐震診断設計および資料館分館等解体設計委託料	1,527 万円
しらさわグリーンパーク野球場改修工事 (空調設備)	5,071 万円
各種検診インターネット予約システム委託料	156 万円
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	2 億 1,711 万円
ふるさと納税寄附金	4 億 5,000 万円
障がい児措置費 (給付費) 負担金	4,309 万円
障がい者介護給付費負担金	6,137 万円
財政調整基金繰入金	1 億 4,809 万円
荒井地区耐震補強改修事業債	2 億 5,870 万円
長屋分館長寿命化改修事業債	1 億 6,870 万円
しらさわグリーンパーク野球場施設改修事業債	5,070 万円

## 総務文教 常任委員会

総務文教常任委員会には、本宮市ふるさと暮らし体験住宅条例制定についてのほか、議案9件が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。

### 本宮市ふるさと暮らし 体験住宅条例制定に ついて

**説明** ふるさと暮らし体験住宅を利用する際の使用者の範囲や使用料等を規定する。

**Q** ふるさと暮らし体験住宅を通じた移住の成果見込みは。

**A** 多くの方に利用していただき、移住者の実績を出せるよう、魅力ある体験プランの提供や効果的なPRを行っていききたい。

### 本宮市税条例の一部を 改正する条例制定に ついて

**説明** 令和6年度より軽自動車税の納期を4月から5月に変更する。

**Q** 納期変更の経緯は。

**A** 納税通知は法令上、納期限の10日前までに通知しなければならぬが、10日以上の納付期間を確保し、納税者の利便性を高めるために、納期変更を行う。

### 一般会計補正予算

**説明** 歴史民俗資料館本館の耐震診断設計に要する経費を補正する。

**Q** 耐震診断設計を実施する必要性は。

**A** 歴史的・文化的価値がある建造物であることから、今回補正する耐震診断設計の結果により、後世に残すために、どのような手法が取れるかについて、かかる経費を比較しながら検討していきたい。

### 現地調査



▲歴史民俗資料館の視察

歴史民俗資料館、白沢公民館長屋分館の現地調査を実施した。

## 行政視察

令和5年10月31日(火)～11月1日(水)

### 大阪府泉大津市

部活動地域移行事業について

泉大津市では、地域スポーツ振興の観点から、合同部活動を実施していた。生徒が地域スポーツに参加し、スポーツを楽しむことを趣旨として、令和3年度から実施している。現在は、ダンス部を立ち上げるまでに進展しており、新たな取組として参考となるものであった。

既存の運動部活動の地域移行に向けては、今後、運営方法を3類型に分類・整理することで、適切な運営を行っていくという方針であったが、実施するにあたっては、地域の実情を把握・整理する必要性を感じた。

### 大阪府吹田市

自治体DX推進事業について

吹田市では、DX推進の方向性を早期に確立し、令和5年度末までに全ての行政手続きの電子化100%に向けて取り組んでいた。全庁的なDX推進に取り組むことができた要因として、指揮系統が明確であり、指示が具体的であったことが挙げられていた。また、「情報化推進計画」を策定し、業務ごとのICT化に向けた取組の管理を行っていた。さらに、コンサルティング会社支援のもと、庁内職員のICT相談を実施するなど、全庁的に取り組むための推進体制が整っており、参考となるものであった。

# 生活福祉 常任委員会

生活福祉常任委員会には、令和5年度本宮市一般会計補正予算のほか議案4件、陳情2件が付託されました。

## 陳情審査

陳情第4号「すべての医療・介護従事者の処遇改善と人員増を求める陳情書」について審査を行い、採択と決定しました。

陳情第5号「健康保険証の廃止の中止を求める陳情書」について審査を行い、不採択と決定しました。

## 本宮市子ども・若者 ケアラー支援の推進に 関する条例制定について

**説明** 子ども・若者ケアラーに対し継続的な支援を推進するための条例を制定する。

**Q** 若者ケアラーの把握及び早期発見に向けた対策は。

**A** 若者ケアラーは、介護等のケアと学業や仕事の両立が厳しい方が対象と見込まれるが、家庭事情や就労状況などにより様々なケースが想定される。ケア対象者に関わる関係機関と連携し、早期発見に向けた取り組みを行ってほしい。

## 本宮市国民健康保険税 条例の一部を改正する 条例制定について

**説明** 出産する被保険者に係る産前産後期間の保険税軽減措置を講じるため、条例の一部を改正する。

**Q** 国保税軽減の対象人数と周知方法は。

**A** 令和6年1月1日施行日時点での対象者は2名。周知に関しては、個別通知及び広報紙による周知を図る。



▲詳しい説明を聞きながら視察（ゴジカラ村）

## 行政視察

令和5年10月25日(水)～10月26日(木)

### 愛知県豊田市

窓口業務改善事業について

これまで来庁者が手書きしていた申請書の記載を、窓口で職員がデータ作成する方式に変更、スマホを使った事前申請を導入し、「書かない窓口」を目指す取り組みを視察した。総合窓口設置による適切な案内に加え、住民異動に伴う手続きを可能な限りワンストップで行うことができ、書かない窓口とあわせて、市民の利便性が大きく向上していると感じた。

また、窓口相談では積極的にAIを活用することで、経験の浅い職員でも適切な提案ができ、市民と職員双方にメリットのある施策であった。

### 愛知県長久手市

多世代共生事業について

長久手市は人口が増加している全国でも平均年齢がとて低いまちであり、その中で特色のある民間事業の取り組みとして、高齢者施設と子育て施設が同居する「ゴジカラ村」を視察した。

ゴジカラ村は高齢者と子どもが自然に関わりあう「暮らしの延長」という理想のもと運営され、入居者の気持ちや子ども達の好奇心に寄り添ったサービスであった。施設運営の課題である人手不足について、県外の高校と連携して受け入れを行っており、人材確保・人口増の取組みとして参考になった。また、施設を地域のボランティアやサポーターが支えることで成り立っており、地域が施設を支える構造は持続可能な社会を目指すための在り方として参考になるものであった。

## 産業建設 常任委員会

産業建設常任委員会には、陳情1件及び令和5年度本宮市一般会計補正予算(第7号)のほか議案3件が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。

### 陳情審査

陳情第6号「市道舘ノ越・関根線ほか関連道路等の整備を求める陳情書」について、現地調査および審査を行い、採択と決定しました。

### 一般会計補正予算

**説明** 五百川駅前広場整備事業にかかる経費を補正する。

**Q** 駅前トイレの設置箇所は。

**A** 駅前広場の将来計画の支障にならない位置で、なおかつ、駅に近い場所を選定した。JRの敷地内にトイレを設置することとなるが、JRとの協議の結果、無償借地の予定である。

**説明** 多面的機能維持活動支援事業にかかる経費を補正する。

**Q** 交付金の返還が生じた理由は。

**A** 農地が適正に維持管理されていない、または、農地転用により農地以外の地目へ変更となった部分については補助対象外となるため、交付金の返還が生じた。

**Q** 補助要件達成に向けた対応は。

**A** 多面的機能維持活動に関する研修会や現地確認を実施しており、その際に各団体へ説明及び指導をさせていただいている。

### 市道路線の廃止および認定について

**説明** 市道7路線を廃止し、7路線を認定する。

**Q** 道路の形状のない路線や、民道を市道として認定している路線の今後の対応は。

**A** 開発等に伴う現地調査の際に、現状に適さない路線が確認された場合、その都度、廃止や再認定、区域変更を行っている。今後も、周辺住民の使用状況に合わせて、使用者に不都合が生じないよう対応をしていきたい。

### 現地調査



▲アサヒビール福島工場北側

市道新介・恵向線道路維持工事箇所、立石山浄水場の現地調査を実施した。

## 行政視察

令和5年11月6日(月)～11月7日(火)

### 滋賀県米原市 空き家対策事業について

米原市は、持ち家率が87.1%と非常に高く、今後人口減少による空き家増加が懸念されており、空き家の適正管理や活用にむけた様々な取り組みを行っている。

空き家バンク事業では、「まいばら空き家対策研究会」が空き家所有者と移住希望者の仲人として契約までサポートしており、事前に自治会との面談の機会を設けることで移住後のミスマッチを防ぎながら、地域と移住希望者の相互理解を図る取り組みを行っており、空き家バンクの成約率は滋賀県内第1位の56%という実績を誇っている。

また、市では空き家バンクサポーター制度を設け、空き家所有者への働きかけを行ったり、「空家再生みらいづくり隊員」が空き家等を活用した生業づくりに挑戦しているところである。

本市においても、令和6年度に空家等対策計画の改定も予定されており、今後の参考となる事例であった。

### 滋賀県東近江市 就農支援事業について

東近江市は近畿最大の耕地面積を誇る一大穀倉地帯であり、近畿有数の農業地域である。

平成30年にJA等と共同で地域産社「(株)東近江あぐりステーション」を設立し、本来、生産者が行う野菜の袋詰めや、取引先との価格交渉等を担い、地元スーパー等へ短い流通経路で商品を提供している。生産者側のコスト削減や安定販路の確保に向けた取り組みにより、生産者の経営リスクの回避、就農への不安払拭へと繋がっている。

新規就農希望者に対しては、県やJA等の関係機関と連携し、適性を見極め、就農方法の選択、研修先や就農先とのマッチングを行い、就農後も継続的な相談や指導を行うことにより、就農後の離農を防止し、安定的な農業経営を継続できるよう支援をしている。

本市においても、今後いかに農業者を確保・支援していくかが課題であり、今後の参考となる事例であった。

討 論

陳情第5号 健康保険証廃止の中止を求める陳情書

不採択反対討論

渡辺 忠夫 議員

委員会の採決の結果は不採択だったが僅差であった。陳情書の趣旨内容には、マイナ保険証の自己負担割合の誤入力や資格無効と表示され、さらには情報漏洩に対して多くの国民が危惧する状況。マイナンバーカードによる受診のトラブルが続発し多くの患者・国民が不安を抱えている。このような中、多くの医療機関ではマイナンバーカードと健康保険証を両方持ってきてもらうことで現場の混乱を回避しているのが実情である。世論調査でも政府の方針に関し延期や撤回を求める声が計72.1%にのぼったと述べられている。この声に本宮市議会でも応えるべきと思う。昨日(12/13)の新聞に、全国保険医団体連合会会員1000医療機関のうち過半数で10月以降もトラブルが起きているとの結果が公表されており、その中で利用率が5%未満と少ないのにこれだけトラブルが起きている。保険証がなくなれば医療機関の受付は大混乱する。現行の保険証の存続は譲れないと訴えているという報道がされていた。陳情にもでており、このままでは膨大な無保険者が生まれる危険性があり、国民皆保険制度の根幹を崩す重大な問題。市議会の賢明な判断で採択とするようお願いする。

議案第102号 本宮市議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について

反対討論

渡辺 忠夫 議員

現在、物価高騰による影響で市民の暮らしは大変である。市民の暮らしに対するその対策が十分に果たされていない状況のもとで議員の期末手当の引き上げは、住民の理解は得られないと判断する。よってこの条例制定に賛成することはできない。

12月定例会賛否一覧

下記以外の議案等は全会一致で可決されています。

会派名	誠和会							新風会					創成会			公	共	無所属		
議員名	石橋今朝夫	菊田広嗣	磯松俊彦	玉川 実	渡辺富幸	後藤友蒼	橋本善壽	三瓶裕司	斎藤雅彦	根本利信	田中美代子	国分秀好	渡辺秀雄	菅野健治	三瓶幹夫	馬場亨守	川名順子	渡辺忠夫	伊藤隆一	作田 博
陳情第5号不採択	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○
議案第102号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○

○は賛成 ●は反対 欠は欠席 議長(橋本善壽)は採決には加わらない  
 会派名の略称は以下のとおり 公…本宮市議会公明党 共…日本共産党

## 令和5年12月定例会 議決結果一覧表

## 市長提出議案 27 件 報告 2 件

番 号	議 案 名	付託委員会	議決結果
議案第 86 号	専決処分の承認を求めることについて（専決第 7 号令和 5 年度本宮市一般会計補正予算（第 6 号））	総務文教	承認
議案第 87 号	本宮市長等の給与の特例に関する条例制定について	総務文教	原案可決
議案第 88 号	本宮市ふるさと暮らし体験住宅条例制定について	総務文教	原案可決
議案第 89 号	本宮市歴史文化収蔵館条例制定について	総務文教	原案可決
議案第 90 号	本宮市子ども・若者ケアラー支援の推進に関する条例制定について	生活福祉	原案可決
議案第 91 号	本宮市税条例の一部を改正する条例制定について	総務文教	原案可決
議案第 92 号	本宮市税特別措置条例の一部を改正する条例制定について	総務文教	原案可決
議案第 93 号	本宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	生活福祉	原案可決
議案第 94 号	本宮市しらさわカルチャーセンター条例を廃止する条例制定について	総務文教	原案可決
議案第 95 号	英国自動人形等美術品及び展示什器購入契約について	総務文教	原案可決
議案第 96 号	白沢公民館改修建築主体工事請負契約の一部を変更する契約について	総務文教	原案可決
議案第 97 号	市道路線の廃止について	産業建設	原案可決
議案第 98 号	市道路線の認定について	産業建設	原案可決
議案第 99 号	令和 5 年度本宮市一般会計補正予算（第 7 号）	全常任委員会	原案可決
議案第 100 号	令和 5 年度本宮市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）	生活福祉	原案可決
議案第 101 号	令和 5 年度本宮市水道事業会計補正予算（第 3 号）	産業建設	原案可決
議案第 102 号	本宮市議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	省略	原案可決
議案第 103 号	本宮市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例制定について	省略	原案可決
議案第 104 号	本宮市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	省略	原案可決
議案第 105 号	本宮市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例制定について	省略	原案可決
議案第 106 号	本宮市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	省略	原案可決
議案第 107 号	本宮市手数料徴収条例の一部を改正する条例制定について	省略	原案可決
議案第 108 号	令和 5 年度本宮市一般会計補正予算（第 8 号）	省略	原案可決
議案第 109 号	令和 5 年度本宮市国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）	省略	原案可決
議案第 110 号	令和 5 年度本宮市介護保険特別会計補正予算（第 4 号）	省略	原案可決
議案第 111 号	令和 5 年度本宮市水道事業会計補正予算（第 4 号）	省略	原案可決
議案第 112 号	令和 5 年度本宮市公共下水道事業会計補正予算（第 3 号）	省略	原案可決
報告第 14 号	専決処分の報告について（専決第 5.6.8.9.11.12 号 和解及び損害賠償額の決定について）	-	-
報告第 15 号	専決処分の報告について（専決第 10 号 白沢公民館改修電気設備工事請負契約の一部を変更する契約について）	-	-

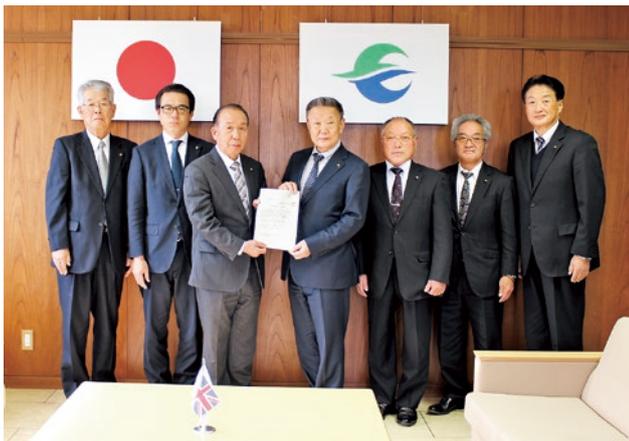
## 陳情 3 件

番 号	議 案 名	付託委員会	議決結果
陳情第 4 号	すべての医療・介護従事者の処遇改善と人員増を求める陳情書	生活福祉	採択
陳情第 5 号	健康保険証廃止の中止を求める陳情書	生活福祉	不採択
陳情第 6 号	市道館ノ越・関根線ほか関連道路等の整備を求める陳情について	産業建設	採択

## 議員提出案件 3 件

番 号	議 案 名	付託委員会	議決結果
発議第 6 号	国民の命と健康を守るため、政府の責任ですべての医療・介護従事者の処遇改善と人員増を求める意見書	-	原案可決
-	議員派遣について（県市議会議長会主催の議員研修会、上尾市議会・本宮市議会合同議員研修会、広報広聴委員会視察調査）	-	決定
-	閉会中継続調査（全常任委員会）	-	決定

## 議 会 活 動



新型コロナウイルス感染症の影響は徐々に解消されてきていますが、依然として物価高騰は収まらず、市民生活は大変苦しい状況です。また、市の公共施設の老朽化等による改修工事などとあわせ、市財政にも大きな影響を与えることが懸念されております。そのような中で、市の将来や市民のために、より効率的で効果的な財政運営を求めるため、市議会として、市長へ「令和 6 年度予算編成に対する要望書」を提出しました。以下で一部を紹介します。

### 能登半島地震に対する 義援金について

令和 6 年 1 月 1 日に発生いたしました、能登半島地震でお亡くなりになりました方々に、哀悼の意を表するとともに、被災された皆様へ心よりお見舞い申し上げます。

本宮市議会では、被災状況がとても甚大であることから、議員全員が賛成の上、有志により義援金をおくることといたしました。

### 総務文教常任委員会

- ・魅力的な市の特産品をふるさと納税返礼品とし、地域の魅力を広く周知できるよう効果的な発信に努めること。

### 生活福祉常任委員会

- ・地域公共交通の運行状況の把握や利用者の声に基づき評価検証を実施し、利用者にわかりやすい情報発信に努めること。

### 産業建設常任委員会

- ・五百川駅周辺の整備事業促進、本宮 IC 周辺の開発促進をはかること。

# 市 政 政 策 を 問 う

## 一般質問



### 一般質問とは

議員が、市政全般のことについて、市に対して考えを聞くのが一般質問です。皆さんの生活にかかわる内容がきっとあります。

質問議員	質問事項	ページ
磯松 俊彦 (誠和会)	・本市農業と特産品の未来は ・高木地区避難所指定見直す考えは	13
三瓶 幹夫 (創成会)	・危険な交差点の対応策について ・住宅街のクマ出没対応策について	13
斎藤 雅彦 (新風会)	・情報システム標準化の取組みは ・電子図書館の取組みについて	14
後藤 友誉 (誠和会)	・不妊治療に全額助成の考えは ・空き家解体の支援制度の検討は	14
渡辺 富幸 (誠和会)	・本宮IC東側開発の現状と今後は ・独自の財源で商品券発行は可能か	15
玉川 実 (誠和会)	・小中ICT利用による学力向上は ・ふるさと納税について	15
国分 秀好 (新風会)	・ゲストハウスの利用目的は ・今後の農業と地域計画策定は	16
田中 美代子 (新風会)	・健康長寿への環境づくりについて ・認知症の理解と対応について問う	16
川名 順子 (本宮市議会公明党)	・学習支援の実施、無料塾の考えは ・共生社会の実現を推進するために	17
渡辺 忠夫 (日本共産党)	・交付金は今年中に交付すべきでは ・糠沢礼堂地内変則交差点改良は	17



QRコードから各議員の質問の映像を見ることができます。



▲糠沢地内の危険な交差点

**問** 危険と想定される交差点箇所、県道二本松・須賀川線、仁井田・白岩線山中地内。大変危険な道路である。市民からは危険な箇所との声があがっている。その計画修繕は、どのような対応策なのか。

**答** 本宮市、福島県、警察署等で現地を確認し対応策を検討した。本年度は仁井田・白岩線の維持工事をすでに発注済。減速するマークの路面標示、県は来年度交差点付近の区画線引き直しやラバーポール設置、交差点内のカラー舗装を予定。

**問** 全国で生活圏内(住宅街)にクマが出没し、特に秋から冬にかけて多く目撃されている。木の葉の不作も影響し、えさを求めて動いている。実地調査と猟友会の体制強化については、自治体はどの時点で責任を持てるのか。

**答** 今年の捕獲状況は、クマ6頭イノシシ29頭捕獲した。新たな取組として獣害カメラ10台をJAから寄附により運用開始した。自治体の職務により災害を受けた場合の補償は、市鳥獣被害対策実施隊条例による公務災害で補償する。

**その他の質問**

・人口減少対策について



**問** 危険な交差点の対応策について

**答** 道路管理者が現地確認している

三瓶 幹夫 (創成会)



**問** 本市農業と特産品の未来は

**答** 農家数の予測は行っていない

磯松 俊彦 (誠和会)



**問** 農家数の10年後についての分析、予測をしているか。市では農業人フェアへの参加はされているか。本市への就農に関心を持たれるようなパンフレットの作成状況は。本市における新しい特産品育成の取組みについての現状は。

**答** 小さな農家は減っていくのでは。農業人フェアに今年度市は参加していない。市の就農に関するパンフレットは現在作成していない。農業人フェアに参加し本市PRを図りたい。若手農業団が県オリジナル酒米を作付し純米吟醸酒を販売。

**問** 高木地区公民館への避難所指定見直す考えは。旧白沢村で表彰式日程はいつだったか。市表彰条例に定める日付は11月3日だが開催時間規定はない。工夫凝らす知恵はないか。白沢地区の神社では11月3日午前、秋祭りが行われている。

**答** 令和元年の台風時、避難住民を収容しきれないと想定し総合体育館に変更した。市では別施設に見直すという考えは持っていない。旧白沢村で表彰式は4月下旬に行われた。市の表彰式の間変更については今の所考えていない。

**問** 高木地区避難所指定見直す考えは

**答** 別施設に見直す考えはない

**その他の質問**

- ・本市農業の持続的発展に向けた予算は
- ・不法投棄を具体的に規制する取組みの企画は



▲高木地区の避難所は



**問** 今回の学力テストで小中学校の算数、数学が全国ポイントより下がった。学力向上のためのツールとして、具体的にICT利用による学力テストの学習効果を上げるための施策として進めては。

**答** 1つ目は興味・関心が続くようにしていく。2つ目は情報の取捨選択の中で必要性、読解力の向上。3つ目は算数、数学のAードリルの活用で個別にあった学習を進める。

**問** ふるさと納税の今後の発展と給食費無償化について、今年度は昨年度対比大幅な伸長率となり、年間10億円目標となった。今年度より給食費が半額となったが、更に9千万円増額し、給食費の完全無償化の考えは。

**答** 何故急に伸びたかは90%以上はビルで市内業者の協力により増えた。給食費は全額で1.8億円なので無償化は、可能だが今は今あるサブスを担保するための準備金を確保する時期と考える。

**その他の質問**

- ・GIGAスクール施策
- ・STAEM教育について



▲本宮市の小学校・中学校の学習向上を目指して(岩根小学校校舎)



**問** 小中ICT利用による学力向上は

**答** 学習向上として3点が考えられる

玉川 実  
(誠和会)



▲今後の本宮市発展の命運を握る本宮 IC 東側地区の開発

**問** 本宮IC東側に進出が噂されている大型商業施設とその他の企業の進捗状況はどのようになっているか。本宮IC東側については、五百川駅も絡めながら商業地・住宅地として開発を進めることが望ましいと思うが、市としての考えは。

**答** 大型商業施設とは継続して話し合いを進めている。ビジネスホテルが立地を計画している。道路改良を計画しているエリアは民間商業施設やホテル等の誘導を図りながら、本市の定住と交流を支える未来創りの拠点として活用していく。

**問** 30%プレミアム付きの商品券は市民から非常に好評であった。その30%プレミアム付き商品券を市の独自の財源で実施する考えはあるか。ふるさと納税の寄付金を原資にして、プレミアム商品券を発行することは可能か。

**答** ふるさと納税の寄付金を原資にしてプレミアム商品券を発行することは可能である。しかし、今後はガソリン価格高騰や猛暑の影響を特に受けた運輸・農業分野の状況を見た上で必要とあらば自主財源を使ってでもその額を注入していく。



**問** 本宮IC東側開発の現状と今後は

**答** 未来創りの拠点として活用を図る

渡辺 富幸  
(誠和会)



**問** 独自の財源で商品券発行は可能か

**答** 可能ではある

**その他の質問**

- ・旧第二こども館跡地利用案の進捗状況は



▲食事はバランス良く腹八分目

**問** 健康寿命を保つ秘訣として、孤独にならず社会関係を持つ、定期検診を受けるとある。高齢者対象の活動内容と、定期検診の受診状況と受診率を高める取り組みについて。また、高齢者の移動手段の支援について伺う。

**答** 通いの場、憩いの場としての活動、スポーツ事業、芸能活動等実施している。検診については未受診者に個別通知、日程での追加検診、専門保健師の配置により受診推奨している。移動支援として、公共交通の指定乗降所の拡大で対応。

**問** 将来5人に1人が認知症になるといわれている中、認知症の方への対応は。認知症サポーター制度（認知症の方や家族の支援と応援）があるが、育成状況と他機関との連携状況、今後の対象者の拡充を含めた対応は。

**答** 認知症初期集中チーム、認知症支援員を設置し医療機関へつないでいる。認知症サポーター養成3385名受講。関係機関と連携し受講を啓発している。今後もキッズを含め要望あれば対応、受講後の支援を検討する。

**その他の質問**

- ・骨粗しょう症の検診の状況と指導について
- ・買い物支援事業について



**問** 健康長寿への環境づくりについて  
**答** 関係部署・団体と協力していく

田中美代子  
(新風会)



**問** 建物の集客及び施設の整備状況は。利用促進のために本市としてはどのようなプランを考えているのか。また、利用料が無料となった理由は。

**答** 建物は約200平方メートルあり、和室・洋室・洋間がある。本宮市を移住・定住の地として選んで頂くのが最大の目的でプランについては今後も考えていく。利用料については、旅館業法さらに建築確認の許可の関係で、無料とする。

**問** これまでの人・農地プランの作成実行が進まなかった理由と、今後の地域計画の概要と進め方、いつまでにやるのか。

**答** 人・農地プランは、高齢化・担い手不足でそれぞれの考えがあり進まなかった。地域計画の概要は、令和4年5月の農業経営基盤強化促進法の一部改正に伴い、法制化された計画で、令和7年3月までの策定が義務。

**その他の質問**

- ・水素自動車への購入補助金は考えているのか



▲本宮市 定住・移住みらいプロジェクト



**問** ゲストハウスの利用目的は  
**答** 本市の魅力と移住・定住促進

国分 秀好  
(新風会)



**問** 水田活用直接支払い交付金の事業内容とこの事業に取り組んでいる人数は。栽培者から交付金はゼロと言われていると聞いたが本当か。制度資金は20日締切。今年中に交付されるよう努力すべきと思う。



**問** 交付金は今年中に交付すべきでは  
**答** 年内中支給はならないと思う

渡辺 忠夫  
(日本共産党)



▲子どもの学習環境の整備を

**問** 生まれながらに格差が固定されている「親ガチャ」という言葉が若者の間に浸透している。生まれれた家庭の経済格差が教育格差を産み、それが子どもの将来の所得格差に繋がる。貧困の連鎖を断ち切るために学びの場を提供する必要があるが。

**答** 経済的に厳しいから成績が悪い、勉強する機会がないとか、これはできるだけ社会が排除すべきと考えている。経済的な理由で塾に通えない児童・生徒に特化せず市全体の学力向上を目指す為に調査・研究を進める。



**問** 学習支援の実施、無料塾の考えは  
**答** 無料塾の取り組みは意義がある

川名 順子  
(本宮市議会) 公明党



**問** 共生社会の実現を推進するために  
**答** 認知症の対策等取り組んでいる

**問** ①安心して外出する為の「希望をかなえるヘルプカード」の作成は②救急救命キットに個人の尊厳を守るため、自身の望む医療やケア、延命治療や葬儀のあり方など希望を記入するエンディングノートを備えては③市民後見人の必要性は。

**答** 認知症基本法には、本人の意向の尊重・国民の理解による共生社会の実現が謳われている。①作成には検討が必要とされている。②作成する自治体もあり調査研究をしていく。③必要性も高まってくると考えている。今後、養成を検討。

**その他の質問**

・ふるさと納税返礼品に空き家・お墓の見守りを追加しては

**答** 水田活用直接支払い交付金の中にWCS用の稲に交付されるもので穂と茎を同時に刈り取りロール状にしフィルムで包み発酵させるもの。2名が取組む。全部ゼロという話はない。国への報告はまだなので年内中の支給はないと思う。

**問** 礼堂地内の変則交差点改良については平成27年に質問したがその時の市の答弁は最初から最後まで財政が容易でないのと答えはすべてそうだった。7、8年過ぎ財政が改善されたと思うので再度質問する。

**問** 糠沢礼堂地内変則交差点改良は  
**答** 引き続き要望してまいりたい

**答** この市道、堀ノ内西明内線は全長3.3キロの路線。途中で県道岩代線と交差している市道と県道の交差点となっており市単独の改良は難しいので、現在具体的計画は持っていない。引き続き要望していききたい。

**その他の質問**

・夢広場屋外ステージの改善は



▲改良が求められる変則交差点

未来をささえるおとなたち

# 20歳 × 議会

二十歳を祝う会に参加された方にアンケートを行いました！



## 20歳に選挙について聞きました

### 選挙に行ったことがありますか？

ある … **75%**

ない … **25%**

### 今後行こうと思いますか？

思う … **95%**

絶対に行く 41%  
気が向いたらいく 54%

思わない … **5%**

令和6年二十歳を祝う会には、本宮市出身で二十歳になった皆さんが艶やかな衣装に身を包み、晴れ晴れした表情で参加されました。市議会では、次代を担う皆さんに、選挙に関する意識アンケートを行ったところ次のような結果になりました。  
これらの結果をもとに、ますます皆さんが身近に感じられるような議会を目指して活動してまいります。ご協力ありがとうございました。



※参加者のうち 204 人にアンケートを実施しました！

## あ と が き

はじめに、1月1日に発生した能登半島地震でお亡くなりなられた方へ哀悼の意を表するとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。昨年は卯年、温厚で穏やかな性格から家内安全な年ともいわれ跳ねる姿から飛躍、跳躍、向上の年と言われましたが、皆様にとつてどんな年になったでしょうか。今年辰年、好奇心と柔軟性を持ち、努力を重ねることで希望の種が実を結び大きな成長を成し遂げる年と言われています。皆様も新しいことにぜひチャレンジし良い年になるようお祈りいたします。  
(根本)

発行責任者									
議長 橋本 善壽									
広報広聴委員会									
委員長 菊田 広嗣									
副委員長 根本 利信									
委員 後藤 友誉									
委員 渡辺 富幸									
委員 田中美代子									
委員 磯松 俊彦									
委員 馬場 亨守									
委員 菅野 健治									

次回 3月議会定例会は3月4日に開会予定です。請願・陳情の締切は2月20日(16時まで)です。

※なお、正式な日程は議会運営委員会で決定します。